

北海道新聞

号外

発行所
北海道新聞社
郵便番号 060-8711
札幌市中央区大通西3-6
電話 011(221)2111
©北海道新聞社 2017



定期公演600回の節目を迎え演奏する札幌交響楽団

札幌道民と歩み定期600回

ポンマー氏指揮、節目を祝う

札幌交響楽団(札幌)の600回記念定期演奏会が、10日、札幌コンサートホールKitara(札幌市中央区)で開かれた。約1800人の来場者は、首席指揮者マックス・ポンマー氏の華麗な指揮でモーツァルトの最高傑作である三大交響曲を堪能していた。

北海道唯一のプロオーケストラである札幌交響楽団は、京都に続き全国で3番目の地方オーケストラ「札幌市民交響楽団」として1961年に発足。初代常任指揮者には札幌出身の故荒谷正雄氏、正団員とアマチュアの準団員など総勢50人でスタート、同年9月に初の演奏会を開き年10〜11回、定期演奏会を続け、半世紀余を経て600回を迎えた。

開演前には、コントラバス奏者4人によるロビーコンサートが行われ、演奏会に華をそえた。また、カフェ&バーコーナーでは、600回を記念し、当日の作曲家にちなんだスパークリングワインを限定販売、盛り上がりを見せていた。

600回記念演奏会にあたり、札幌事務局長の市川雅敏さんは、「定期会員の皆様、そして多くの方々に支えられて本日を迎えることができました。これからも定期演奏会を重ねると同時にさまざまなコンサートで皆様に音楽をお届けしたい」と話していた。

札幌は北海道内外でのオーケストラ演奏会は年間120回を数える。また、福祉施設でのアンサンブルコンサートや学校でのワークショップ、楽器講習会など年間約50回と積極的な活動を行っている。



ステージに登場するマックス・ポンマー氏

札幌定期演奏会の歩み

第1回

1961年9月6日 札幌市民会館

指揮 荒谷正雄
モーツァルト／歌劇「フィガロの結婚」序曲ほか



第100回

1970年11月20日 札幌市民会館

指揮 ペーター・シュヴァルツ
モーツァルト／交響曲第36番「リンツ」、ブルックナー／交響曲第7番



第200回

1980年1月18日
北海道厚生年金会館

指揮 岩城宏之
石井真木／オーケストラのための「曙光」、マーラー／交響曲第1番「巨人」



第300回

1989年3月22日 札幌市民会館

指揮 荒谷正雄、秋山和慶、堤俊作、小松一彦
モーツァルト／セレナード第8番「ノットゥルノ」、レスピーギ／交響詩「ローマの松」ほか



第400回

1998年3月13日
札幌コンサートホール

指揮 秋山和慶
マーラー／交響曲第7番「夜の歌」



第500回

2007年6月23日、24日
札幌コンサートホール

指揮 尾高忠明
マーラー／交響曲第2番「復活」



第600回

2017年6月9日、10日
札幌コンサートホール

指揮 マックス・ボンマー
モーツァルト／交響曲第39番、40番、41番

今後の札幌定期演奏会プログラム

日程	指揮者、ソリスト	主な曲目
第601回 7月7日 8日	秋山和慶(指揮) 神尾真由子(ヴァイオリン)	チャイコフスキー／ヴァイオリン協奏曲 ショスタコーヴィチ／交響曲第5番
第602回 8月25日 26日	ユベール・スターン(指揮) 札幌首席奏者4人	モーツァルト／協奏交響曲 フランク／交響曲 ほか
第603回 9月22日 23日	下野竜也(指揮) 宮田 大(チェロ)	グルダ／チェロと吹奏楽のための協奏曲 ブルックナー／交響曲第1番(ウィーン版) ほか
第604回 10月27日 28日	ラドミル・エリシュカ(指揮)	スメタナ／歌劇「売られた花嫁」序曲 ドヴォルジャーク／チェコ組曲 ほか
第605回 12月1日 2日	マックス・ボンマー(指揮) 札幌合唱団(合唱) ほか	J.S.バッハ／クリスマス・オラトリオより 第1、第2、第5、第6カンタータ
第606回 2018年 1月26日 27日	マックス・ボンマー(指揮) 小管 優(ピアノ)	ラウタヴァーラ／鳥と管弦楽のための協奏曲「極北の歌」 メンデルスゾーン／交響曲第3番「スコットランド」 ほか
第607回 2月23日 24日	尾高忠明(指揮) 三瓶佳紀(クラリネット) 塩崎アレックス(ヴァイオリン)	武満徹／「乱」組曲、弦楽のためのレクイエム 系図一若い人たちのための音楽詩(語り中井貴恵) ほか

地域の活動を広げ56年

第1回定期演奏会
指揮 荒谷正雄 曲目 モーツァルト／「フィガロの結婚」序曲、J・C・バッハ／「シノンフォニア」ニ長調、シューベルト／「ロザムンデ」より
間奏曲とバレエ音楽、ベートベン／交響曲第1番



第500回定期演奏会

指揮 尾高忠明 ソプラノ 松田奈緒美、アルト ビルギット・レンメルト、合唱 札幌合唱団、札幌アカデミー合唱団、札幌放送合唱団(合唱指揮長 内勲) 曲目 マーラー／交響曲第2番「復活」 ©M.Sato



札幌の主な活動

2015年の島牧村札幌公演で道内全179市町村の訪問を達成＝4月16日、島牧中



アキラさんの大発見コンサートで楽器に触れる子ども＝16年8月21日、札幌コンサートホール



中吹研楽器別リーダー講習を学ぶ参加者＝14年12月7日、札幌・白石中



岩内協会病院ロビーで道新福祉基金コンサート
＝12年8月29日

道新ぶんぶん号
この号外は、北海道新聞社の取材・宣伝車「ぶんぶん号」で制作しました。29人乗りの小型バスを改造して2004年8月に誕生。カラープリンター3台、自家発電機を備えています。
道内各地の催しなどで活躍していただきますが、今回初めて札幌・キタラに登場しました。